



米商進路だより

令和5年5月1日発行
山形県立米沢商業高等学校
進路指導部（第3号）

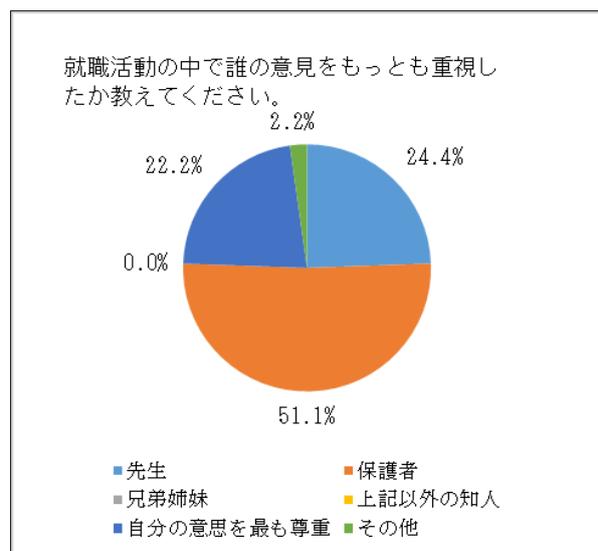
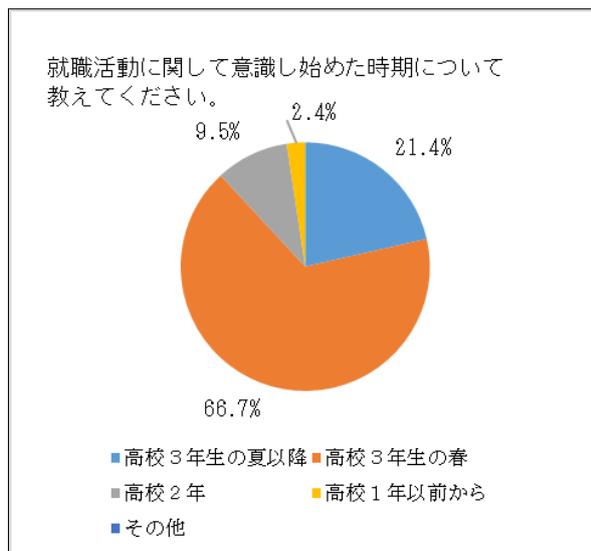
《 進路を考える！ 》

先週から大型連休が始まりました。晴天の下、1年生は民踊流しに参加をして米沢新調と花笠踊りを披露してくれました。便利な世の中になったのを痛感したのは、現地に行かなくても YouTube 配信（52人が視聴の1人）で皆さんの元気な様子を確認することができたのです。沿道には多くの観光客や市民が声援を送っていたのが印象的で、コロナ前の活動が少しずつ戻ってきたのを実感しました。

さて、裏面には進路希望調査の概況を掲載いたしましたのでご覧ください。3年生は二者面談等を踏まえての調査であり、具体的に志望校や企業名が見えてきた人もいます。しかし、これからが勝負であり、5月19日（金）からの中間考査や各種検定に向けての勉強で成果を残さなければなりません。現状に満足することなく、常に志を高く持つことが大切なのです。

ところで、下記のグラフは本校卒業生の声です。就職に関する意識調査を、昨年の就職内定者を対象にアンケート調査を実施したところ、ほとんどの人が3年生の春、つまり4月から6月までの時期に意識を始めたと回答しています。これは進学希望者にも同じことが言えますが、今後担任の先生との面談やオープンキャンパスを通して志望校を決定していくこととなりますので参考にして下さい。

また、進路決定に至るまでに誰の意見を反映したのか確認したところ、保護者、先生、自分自身の順になっています。最終的に決断するのは、自分自身ですが他の人の意見に左右されることなく、自分の将来を切り開いてみてはどうでしょうか。3年生は、学力診断基礎テスト、適性検査、SPI検査等を実施しましたので、進路について考える材料が揃っているので担任の先生とよく相談してみてください。



【就職活動の時期】 高校3年生春⇒高校3年生の夏以降（7月求人票公開）

【参考にした意見】 保護者⇒先生（担任等）⇒自分自身

《 第 1 回進路希望調査の結果 》

進路希望調査の結果は下記のとおりです。なお、3年生の希望者の下に令和5年3月卒業生の概況を掲載させていただきました。就職が多くなっていますが、県内には本校から採用したいという企業が数多くあり、自己の可能性に挑戦すべく意思を固めて決断した結果です。簿記だけでなくパソコンスキルを身につけている「米沢商業」というブランドで勝負した結果といっても過言ではありません。

ところで、進学先を考えるとときに、大学か短大か専門学校を迷う人が多いのも事実です。「必要なものが得られるのはどこか」「どんな知識や技術が必要か」ということも視野に入れるだけでなく、志望校を卒業した後に迫っている「就職」を考えることです。希望する仕事に就くためには、知識や教養を身につけ資格等の技術を求められる場合もあるのです。自分探しを徹底してみてください。

【3年生の概況】

大学	短大	専門学校	県内	県外	公務員	未定	合計
15	5	29	19	7	5	0	80
20	6	33	36	6	0	1	102

※下段は令和5年度卒業生の実績

【2年生の概況】

大学	短大	専門学校	県内	県外	公務員	未定	合計
7	5	27	29	10	1	1	80

【1年生の概況】

大学	短大	専門学校	県内	県外	公務員	未定	合計
14	4	21	16	4	9	9	77

《 今後の予定 》

5月19日（金）から中間考査になりますが、その前に進路指導部主催の学習時間調査等を実施いたしますので定期的な家庭学習時間の確保に努めて下さい。日ごろの学習の定着度を確認するのがテスト、学力の成果を発揮するのが検定で、目標を見据えて、逆算の法則で取り組んでみてはどうでしょうか。大型連休中の課題があれば期日厳守で取り組むことも高校生としての使命です。

期日	曜日	内容
5月19日	金	1学期中間考査（3日間）
6月11日	日	日商簿記検定（希望者）
6月23日	金	保護者進路説明会（全学年）
6月25日	日	全商簿記検定（希望者）
7月2日	日	全商ビジネス文書実務検定（1・2年生全員）希望者